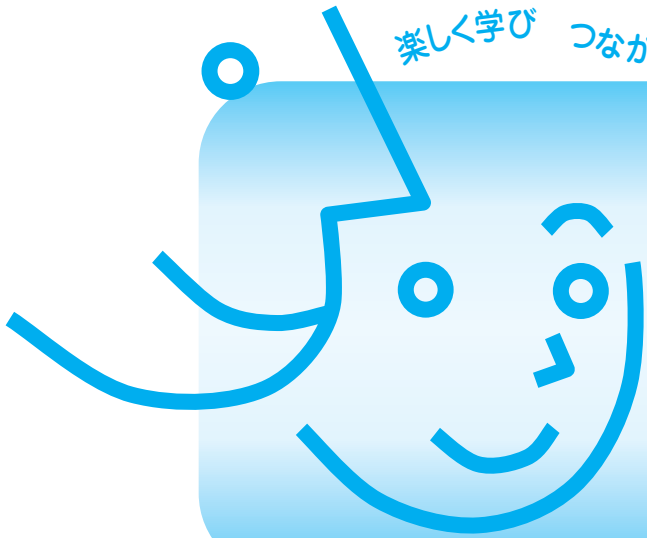


楽しく学び つながり 活かす 生涯学習



教育

はむらの

第68回国民体育大会 (東京多摩国体)

日程 9月29日(日)～10月2日(水)
会場 羽村市スポーツセンター



種目は成年女子バレーボール

ロンドン五輪の感動を
再び羽村で!

国内最高峰レベルの
試合を羽村で!



ゆりーともゆりーとダンスも待ってます!

No.37

各校区の検証報告

平成24年4月、羽村市ではすべての小・中学校で小中一貫教育がスタートしました。

各校区では、昨年一年間で取り組んだ活動の成果と課題を踏まえて実施計画を見直し、よりよい計画となるよう創意工夫しています。

3月13日(水)に「小中一貫教育報告会」を開催し、各校区からの検証報告が行われました。今回はその一部を紹介します。

特別活動の取組み（縦割り活動）

小・中9学年の児童・生徒が、24の縦割り班に分かれ、両校の敷地内の清掃を行っています。この活動は、両校の児童・生徒が共に活動する中で、協力する気持ちや認め合うことができる心の育成をめざして取り組みました。

小・中学校の児童、生徒へアンケートを行った結果、小学生からは「中学生が低学年の面倒をやさしくみてくれた。」「楽しく掃除ができた。」「中学生がうまくリードしてくれたので昨年以上に交流を深められた。」「昨年体験している中1からのアドバイスが参考になった。」中学生からは「上級生が下級生の手本になっていた。」「小学生のときはいろいろ教えてもらう立場だったけど、教える立場になったんだなと感じた。」「先輩としての自覚がもてた。」などの回答がありました。

成果…小学生は中学生に憧れの気持ちを抱くようになった。

中学生は下級生に対し規範を示そうとする姿勢が見られるようになった。

互いに認め合う心の育成につながった。

課題…実施の時期、活動内容については、検討が必要である。

三中校区

武蔵野小学校
羽村第三中学校

むすぶ
ひびく
きらめく

学力向上の取組み
生活指導の取組み

特別活動の取組み

特別支援教育の取組み
部活動の取組み
放課後の取組み

より良い教育を目指して

今年度新体制でスタート

教育委員会では、各校区の成果と課題を踏まえ、平成25年度から小中合同行事に関する学習コーディネーターを3人増員し、各校区のコーディネーターと合わせ6人体制となりました。

学校間の移動時間の短縮

学校と学校の間に距離のある一・二中校区では、教員等の学校間の移動についても工夫を講じています。

多彩な教育活動

今年度も各校区の特徴を活かした多彩な教育活動を展開していきます。

より良い教育を目指して

教育委員会、学校、保護者、地域の皆様と協力・連携し、より良い教育を目指して子どもたちを育てていきます。

問合せ 学校教育課指導係 内線 376・377

つなごう∞育てよう∞いっしょに

紹介します! 小中一貫教育の取組み

少年期

一中校区

羽村東小学校
羽村西小学校
小作台小学校
羽村第一中学校

5つの
つなぐ

教科でつなぐ
生活指導・特別支援
教育でつなぐ

授業でつなぐ

子どもでつなぐ
地域でつなぐ

授業でつなぐ

小学校6年生を対象に、「乗り入れ授業」や「交流授業」を行いました。「乗り入れ授業」とは、小学校のカリキュラムに基づいた授業を中学校教員との協力体制のもと、小学校教員が行うもので、「交流授業」は、中学校の教員がその専門性を生かして、小学校の教員とともにやっている授業のことです。各小学校によって教科は違いますが、平成24年度は理科、国語、図工（美術）、音楽の授業を行いました。

児童からは、「発音をもっと気をつけたい」「聞く力を伸ばしていきたい」「わかりやすかった」「楽しかった」「中学校の授業が楽しみ」「先生にまた会いたい」といった意見が出ていました。

成果…児童は、中学校での授業への期待感を膨らませることができた。

また、中学校の教員に慣れ親しむことができた。教員は、小学校で授業をすることで児童の実態の把握ができた。

また、小学校の指導法に関する連携も図れたことで、教員にとっても有意義な活動となった。

課題…システムの簡略化や移動手段の工夫をしていくこと。

生活指導の取組み（あいさつ運動）

二中校区は、「あいさつの励行」を重点目標の一つとして、あいさつ強化月間（平成24年10月9日～12日と平成25年1月15日～18日の各4日間8：00～8：15までの15分間）を定め、小・中合同のあいさつ運動を行いました。この活動は、中学生が先輩としての自覚をもつこと、自らあいさつすることのできる児童・生徒を育てることを目標に行いました。

小・中学校の児童、生徒それぞれに行ったアンケートの結果からは、「自分から進んで、恥ずかしがらずにあいさつができるようになった。」「中学生にあいさつを返した時が気持ちよかった。」「あいさつ運動をしてみたら、元気に挨拶する人が少ないことに気付いた。これからは、6年生として大きくはっきり言おうと思った。この運動のおかげで、気付きと目標がもてたことがよかった。」などの回答がありました。

成果…校内でも引き続き、あいさつ運動を行うようになった。

自らあいさつできる児童が増えた。

課題…児童・生徒の抵抗感を少なくしていくこと。

心から気持ちのよいあいさつができるようにしていくこと。

地域の旗振りの方や、お客様・顔の知らない方へも自ら進んであいさつができるようにしていくこと。

二中校区

富士見小学校
栄小学校
松林小学校
羽村第二中学校

個々彩々

学習指導の取組み

生活指導の取組み

特別活動の取組み
特色ある教育活動
の取組み
親学の取組み

シリーズ
特別支援教育⑥

特別支援教室モデル事業②

羽村市は、平成24年度から3年間、東京都「特別支援教室モデル事業」の指定地区となっております。平成24年度は、事業検証委員会を設置し、巡回指導を試行する中で、事業計画の検討を重ねてきました。

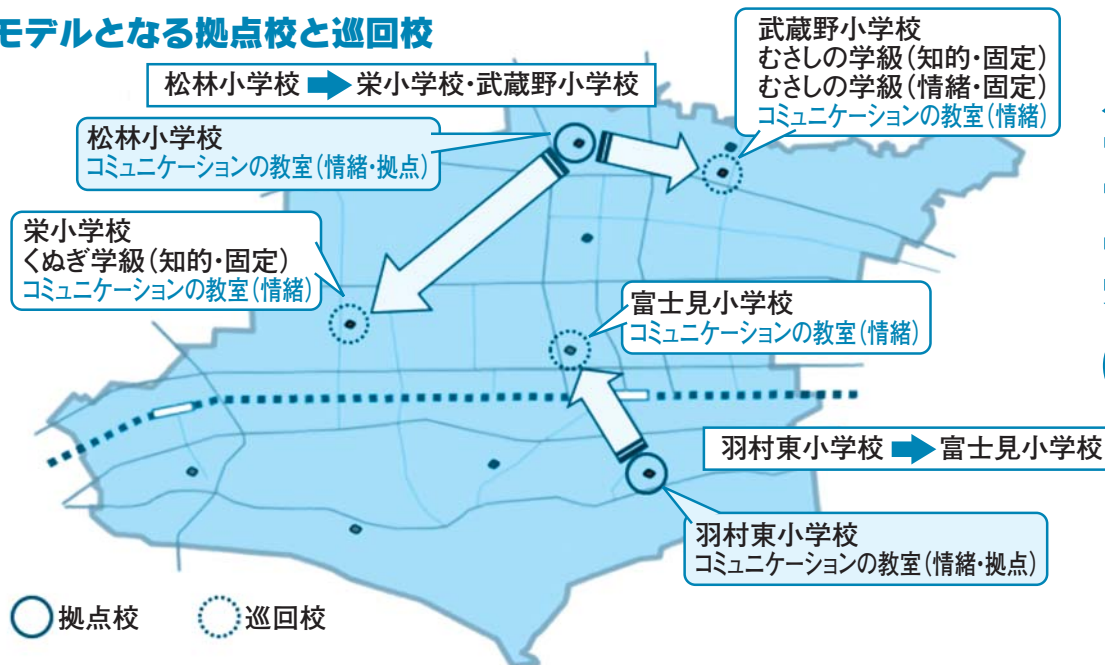
平成25・26年度は、巡回校となる富士見小学校、栄小学校、武蔵野小学校の3校に「コミュニケーションの教室（特別支援教室）」を設置し、拠点校の羽村東小学校と松林小学校の通級指導学級教員（巡回指導担当教員）が、通常の学級に在籍する情緒面などに課題のある児童に対して、巡回指導を行います。

「コミュニケーションの教室（特別支援教室）」とは

「コミュニケーションの教室」という名称は、以前から羽村東小学校と松林小学校に設置されている情緒障害等通級指導学級の学級名として使われてきました。情緒障害等通級指導学級は、通常の学級に在籍する発達障害または情緒面などで特別な課題がある子供たちが通級し、認知特性に配慮された専用施設で専門的な指導を行う学級です。今回のモデル事業で設置する「特別支援教室」は、通級指導学級（拠点校）の教員が通級指導学級のない学校（巡回校）に巡回して指導・相談などを行う際に

使用する「教室」です。羽村市では、その教室に、通級指導学級と同じ「コミュニケーションの教室（特別支援教室）」と名付けることにしました。専用施設・設備での小集団指導等が必要な場合は、これまで通り拠点校の「コミュニケーションの教室（通級指導学級）」に通級できます。また、個々の状況に応じては、自分の学校の「コミュニケーションの教室（特別支援教室）」で、一定期間、週1時間程度の巡回指導・相談などを受けることができるようになります。

モデルとなる拠点校と巡回校



特別支援教室に関するご相談は

巡回校（富士見小、栄小、武蔵野小）、または、下記の担当までご相談ください。

- 教育支援課特別支援教育係 555-1111内線373
- 羽村市教育相談室 554-1223
- 羽村東小学校通級指導学級 555-0222
- 松林小学校通級指導学級 554-6000

*羽村西小、小作台小は、学校の要請に応じて通級指導学級教員の巡回相談を実施します。

羽村第三中学校 通級指導学級開設

羽村市では、通常の学級に在籍し情緒等に課題のある子どもたち一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育を行うため、通級指導学級を設置しています。

今年5月には、市内で4校目の情緒障害等通級指導学級として、羽村第三中学校に通級指導学級を開級しました。

学級名は、他の通級指導学級と同様に「コミュニケーションの教室」です。現在は、新1年生1人、新2年生4人の合計5人の生徒が入級し、東京都の基準により1学級編成、担任2人でスタートしました。

こんなことが実現します

- ① 通常の通級指導のほか、放課後のみの通級指導を行う等、多様な教育的ニーズにこたえる、よりきめ細やかな教育ができるようになります。
- ② 市内東部に居住している生徒が通級しやすくなります。

現在、中学校では、羽村第一中学校にコミュニケーションの教室（とちの実学級）を設置していますが、今後は市内小・中学校の通級指導学級と連携を図り、教育活動を進めていきます。

問合せ

教育支援課特別支援教育係
電話555-1111 内線 373
羽村第三中学校
電話555-5131（副校長）



対象となる児童は

- ① 市内小学校の通常の学級に在籍している児童であること
 - ② 発達のアンバランス、または、情緒面などに何らかの課題がある児童であること
 - 知的な遅れがない（知的障害ではない）のに、学習効果が上がらない。
 - 落ち着きがなく動き回り、集団行動が苦手である。
 - 友達とのコミュニケーションがうまくとれない。
 - こだわりが強く、新しいことに取り組むのが苦手である。
- ※指導にあたっては、保護者の皆さんの協力が不可欠です。

どのような学習を行うのか

- ① 指導期間・回数など
- 巡回指導の期間は、半期（前期6月～10月、または、後期11月～3月）とし、一旦終了することを基本とします。
- 毎月曜日に1人につき1時間程度、半期で最大10回程度の指導を行います。
- 終了にあたっては、在籍校教員と通級指導学級（巡回指導担当）教員により指導の状況を整理し、よりよく適応できるような支援のあり方（特別支援教育支援員による支援、拠点校の通級指導学級への通級など）を保護者とともに確認します。

② 指導内容・指導方法など

- 児童一人一人に応じた個別指導計画、巡回指導実施計画に基づき、指導内容や方法を決めます。
- コミュニケーションなどに関する学習（「自立活動」）を中心に指導を行います（教科の補充は、在籍学級への適応のために特に必要な場合にのみ行います）。
- 通級指導学級（巡回指導担当）教員が、コミュニケーションの教室（特別支援教室）において個別指導を行うなどを行ったりします。

期待される効果は

- ① 在籍学級担任と通級指導学級教員の連携により、在籍学級における適応状態や児童を取り巻く環境などをよりの確に把握でき、指導目標の設定や指導内容・方法の工夫などに効果的に反映できます。また、適応状態の改善に向けた手がかりが得られます。
- ② 保護者は、通級指導学級設置校まで送迎しなくても、在籍校で巡回指導担当（通級指導学級）教員に相談できます。そして巡回指導などの結果を踏まえ、児童にとって効果的な指導や支援、教育環境などについて、アドバイスを受けることができます。

学校長の紹介

市内7校の小学校、3校の学校長を紹介します。

問合せ 学校教育課指導係 内線376・377

少年期

一中校区

安心して通える学校づくり

羽村第一中学校
校長 吉田 哲三

今年も子どもが安心して通える学校づくりと学力向上、小中一貫教育、特別支援教育に全力で取り組む覚悟です。



希望的な存在に

羽村東小学校
校長 渡邊 慎吾

着任3年目「児童・保護者・地域の方々にとって希望的な存在となるような学校」の創造を目指し、努力していきます。



言葉の力を
小作台小学校
校長 海東 朝美
「言葉の力を身に付け、自分の言葉で思いや考えを豊かに表現できる」これこそ生涯に通じる学力です。小作台小学校は、子どもたちの表現力を鍛えます。

4月に赴任してまいりました。小学校への勤務は初めてで、新たな発見も多く、毎日楽しく過ごしています。今後ともよろしくお願いたします。



新たな発見の毎日
羽村西小学校
校長 田村 文雄

二中校区

学力向上と不登校の減少

羽村第二中学校
校長 愛甲 慎二

小中一貫教育が、2年目になります。学力向上と不登校の減少を目指して取り組んでまいります。



笑顔あふれる学校に

富士見小学校
校長 青山 直志

武蔵野小学校副校長から昇任しました。子どもも教職員も笑顔あふれる学校にしていきたいと考えています。



夢の土台づくり
栄小学校
校長 山崎 尚史
「夢の土台づくり」を合言葉に栄小すべりの子どもたちの将来につながる力をつける教育を進めます。



原点回帰
松林小学校
校長 武藤 和裕
原点回帰を図り、個々の学び、集団の学びを、全職員で大切にします。よろしくお願いたします。



三中校区

自他ともに大切にすることを

羽村第三中学校
校長 淵上 勝則

人権尊重教育推進の研究・実践で、これまで以上にお互いに認め合い自他ともに大切にすることを育みます。



小中一貫教育の充実を

武蔵野小学校
校長 中村 匠

三中校区施設隣接型の小中一貫教育のさらなる充実をめざし、努力します。よろしくお願いたします。



ゆとりぎから
未来のノーベル賞候補を！

「理科好きになる工作塾」開催

昨年度好評だった「理科好きになる工作塾」を開催します。

光・音・力・電気・磁気・測るなど理科の項目に沿った工作教室です。今回は「光」・「力」・「測る」の3種の工作物の中から作りたいたいのものを1つ選び、「工作」しながら、自然に「理科の原理や構造」に興味を持てるよう進めていきます。

カッターなど使い慣れない工具も使い、普段とは違う注意・集中力が必要ですが、講師達や異年齢の受講者とともに交流を交えつつ、自然科学の知識を追求していきます。

日時 6月2日、9日、23日、7月7日、21日、8月4日 いずれも日曜日の午後1時30分～

会場 生涯学習センターゆとりぎ
対象 小学校5年生～中学校2年生
内容 「光」映写機を作ったアニメーションを楽しもう。「力」ふし

ぎに動くおもしろマシーンを作ろう。「測る」振り子式メロディー時計を作ろう。

講師 「羽村市おもちゃ病院ボランティア」『ねじまわし』の皆さん
費用 1500円(材料費)

詳しくはゆとりぎイベントガイド4月15日をご覧ください。
問合せ 生涯学習センターゆとりぎ

子ども体験塾 バレーボール
多摩・島しょスポーツ振興事業

社会教育関係団体補助金説明会

日時 6月16日(日) 午後1時～午後4時30分まで
会場 羽村市スポーツセンター

内容 ①「バレーボール教室」対象：市内在住の小・中学生
時間：午後1時15分～2時15分
指導：NECレッドロケッツ(V・プレミアリーグ)

②「模範試合」NECレッドロケッツ(V・プレミアリーグ) 対東海大学(関東バレーボール連盟女子1部チーム)
時間：午後3時15分～4時30分

参加費 無料
申込み 教室への参加は、5月末日までにスポーツセンター窓口へ直接、又は電話で申し込んでください。模範試合の見学は自由です。直接、会場へお越しください。

主催 羽村市・羽村市教育委員会
協力 羽村市バレーボール連盟、羽村第一中学校・羽村第二中学校・羽村第三中学校
問合せ スポーツ推進課

学習・文化活動やスポーツ・レクリエーション活動などの社会教育活動を行う団体に、補助金を交付しています。

補助金の交付を希望する団体は、説明会へ出席してください。

日時 5月11日(土) 午前10時～

会場 ゆとりぎ講座室1
内容 補助金の交付基準について
補助金交付手続きについて
その他、質疑応答

対象 社会教育に関する事業を行うことを主たる目的としている団体

※直接会場へお越しください。会場の都合により各団体1～2人をお願いいたします。

※補助金の交付には、一定の要件が必要ですが、詳しくは、問い合わせください。

※補助金の交付を希望し、欠席した団体は、5月14日(火)以降、文化団体は市役所西庁舎3階生涯学習総務課窓口、スポーツ団体はスポーツセンター受付で配布資料をお渡ししますが、詳しい説明はできない場合があります。

問合せ 生涯学習総務課・スポーツ推進課

教育随想

「大人は子どもの鏡！」

年度末、年度初めの教育委員会委員の活動には、卒業式・入学式への来賓としての出席があります。私は、小学校1校の卒業式と小中学校1校ずつの入学式に出席しました。いずれの式でも、長時間であるにもかかわらず、子ども達はその学年に求められる最大限の礼儀を持った立振る舞いでした。また子どもたちの晴れ姿を一目見ようとご臨席されていた保護者の皆様も、礼儀正しい振る舞いでした。子は親の鏡と言いますが、式に参加していると、礼儀正しい子どもの姿に親が影響されているように感じます。

一方で、子どもに見せてはいけないと思う態度をとる大人もいて、非常に残念に思っています。子どもたちは大人の振る舞いを見て育つてゆきます。もちろん、誰もが聖人君子になれるとは思っていませんし、いろいろな人達がいてこそ社会形成ですから、少々羽目をはずすことがあっても良いと思います。子どもたちには、今自分がいる時と場所と場合を考えて行動する大人になってほしいと、強く願っています。そして大人は子どもを見て、自分の振る舞いを見つめてほしいと思います。

教育委員会委員 羽村 章

乳幼児期

少年期

青年前期

青年後期

壮年期

高齢期

特定非営利活動法人羽村市体育協会および羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市のスポーツや文化を推進していくための団体です。

体育協会年間事業予定

5月12日(日)	第66回都民体育大会開会式(羽村市委託事業)
5月18日(土)	平成25年度羽村市体育協会通常総会
7月28日(日)	第38回はむら夏まつり「パットゴルフ大会」
10月13日(日)	第66回市民体育祭(羽村市委託事業)
11月23日(土)	第38回完歩大会
1月26日(日)	第28回羽村市ふれあい綱引大会(羽村市委託事業)
2月	スポーツカレンダー作成(教育委員会と共催)
3月2日(日)	第32回羽村市駅伝大会(羽村市委託事業)

羽村市からの委託事業

- ・富士見公園クラブハウス受付事務委託
- ・スポーツ事業委託
- ・スポーツセンタートレーニングルーム業務委託

体育協会は、昭和38年10月に体育関係団体6団体で設立し、平成16年1月にNPO法人となりました。現在は、23団体、4,804人の会員を有し、市内スポーツの統括団体となっています。

TEL 5555-1698

特定非営利活動法人
羽村市体育協会

羽村市文化協会

TEL.080-2558-1010

第8回羽村市美術・工芸展

- 写真の部 5月14日(火)～19日(日)
 - 西洋画の部(油絵・水彩他) 5月28日(火)～6月2日(日)
 - 東洋画の部(水墨・日本画他) 6月4日(火)～9日(日)
 - 立体の部(陶芸・木工細工) 6月18日(火)～23日(日)
- 時間 午前10時～午後5時(但し、各会期初日は午後1時から、最終日は午後4時30分まで)
- 会場 ゆとろぎ展示室

第8回羽村市文化協会総会

日時 5月25日(土)午後2時～3時(予定)
会場 ゆとろぎ小ホール

第40回ゆとろぎサロンコンサート

日時 5月25日(土)午後1時20分～1時50分
会場 ゆとろぎ小ホール
文化協会総会に先立ちサロンコンサート40回目の記念として羽村フィルハーモニー管弦楽団の室内楽演奏をお楽しみください。
※入場は自由です。

第10回はむら音楽祭(洋楽部門) テーマ「水と緑」

日時 6月16日(日)午後1時30分開演
会場 ゆとろぎ大ホール
出演 合唱9団体、器楽5団体

INFORMATION

生涯学習センターゆとろぎ	Tel 570-0707	国体推進室	Tel 578-8788	小作台小学校	Tel 554-1431
図書館	Tel 554-2280	羽村東小学校	Tel 554-5663	武蔵野小学校	Tel 555-6904
郷土博物館	Tel 558-2561	羽村西小学校	Tel 554-2034	羽村第一中学校	Tel 554-2012
スポーツセンター	Tel 555-0033	富士見小学校	Tel 554-6449	羽村第二中学校	Tel 554-2041
スイミングセンター	Tel 579-3210	栄小学校	Tel 554-2024	羽村第三中学校	Tel 555-5131
弓道場	Tel 555-9255	松林小学校	Tel 554-7800		